

株式会社 **ヒガシマル**

第33期 中間報告書

平成23年4月1日▶平成23年9月30日



WITH PURSUIT OF RICH SELECTION OF FOODS

株主の皆さまへ



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 この度の東日本大震災により被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。
 ここに第33期第2四半期(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。
 株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成23年12月
 代表取締役会長 東 吉太郎
 代表取締役社長 東 紘一郎

経営の基本方針

会社の経営の基本方針

当社グループ(当社及び連結子会社、以下同じ。)は、製造業としての原点であるものづくりを追究し、「品質第一」、「顧客志向」、「イノベーション」、「持続的経営」を基本として、新商品開発、新市場の開拓を探索し創造します。また、お客さま、株主、社員重視の経営を行い、事業規模拡大と収益力向上を目指します。

平成23年11月1日より、神奈川県川崎市にありました関東営業所を東京都大田区に移転いたしました。名称も東京営業所と改め、これまで以上に市場の開拓に努めてまいります。



営業概況

経営成績 (平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の急激な落ち込みからサプライチェーンの復旧に伴って経済活動は急回復しましたが、海外景気の減速懸念や金融市場の混乱などにより景気は緩やかな伸びに止まっております。

このような状況のなか、当社グループにおいては、原材料や燃料等の高騰の影響を受けつつも、生産及び販売コストの削減を継続し、低価格化商品の開発等に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は47億23百万円(前年同期比1億25百万円増)、営業利益は1億18百万円(前年同期比63百万円減)、経常利益は66百万円(前年同期比1億8百万円減)、四半期純損失は18百万円(前年同期比70百万円減)となりました。

水産事業(38億19百万円)

【事業の概況】

水産事業は、国内シェア№1のエビ飼料類をはじめ、ハマチ飼料類、マダイ飼料類、その他養魚用配合飼料の製造・販売及び配合飼料の研究・開発を行っております。

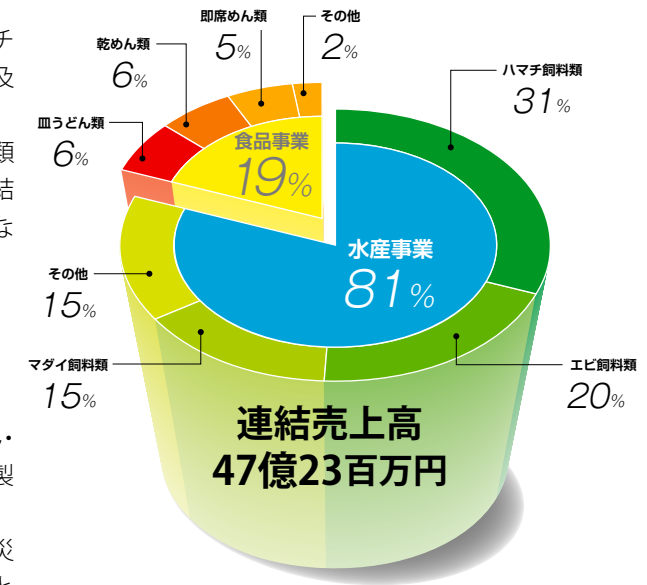
当第2四半期連結累計期間におきましては、ハマチ飼料類の販売は増加しましたが、マダイ飼料類の販売が減少した結果、売上高は38億19百万円(前年同四半期比1百万円減)となりました。

食品事業(9億3百万円)

【事業の概況】

食品事業は、即席めん類、皿うどん類、乾めん類(そうめん・うどん・そば)、その他飲食料品(めんつゆ、カップ商品)を製造・販売しております。

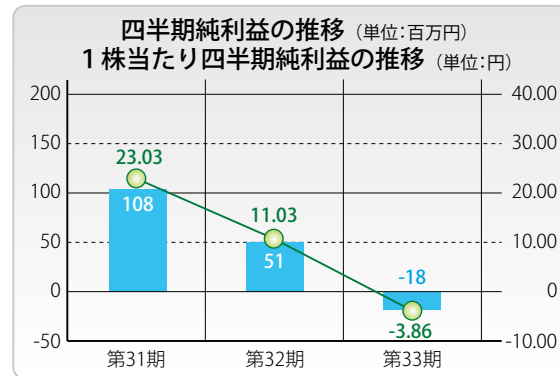
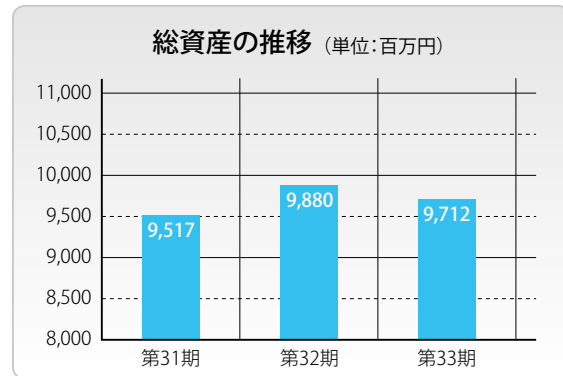
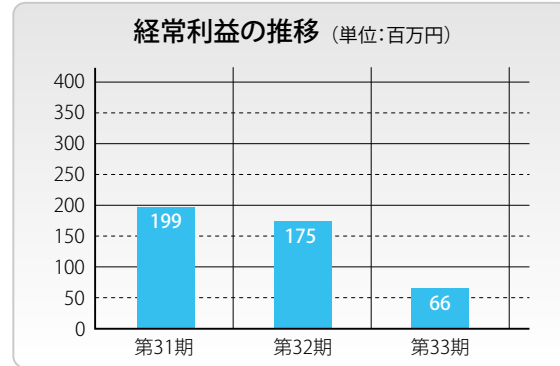
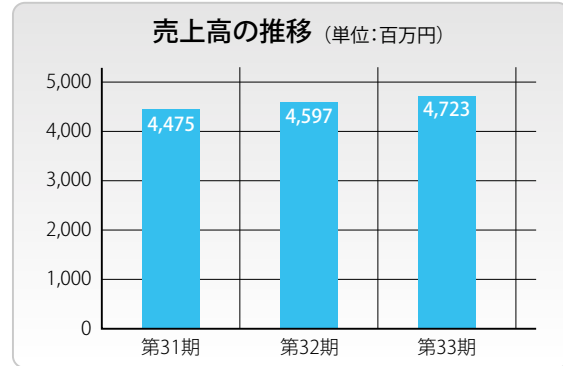
当第2四半期連結累計期間におきましては、東日本大震災直後の一時的な品薄に対し即席めん類の増産を行ったことなどから売上高は9億3百万円(前年同期比1億27百万円増)となりました。



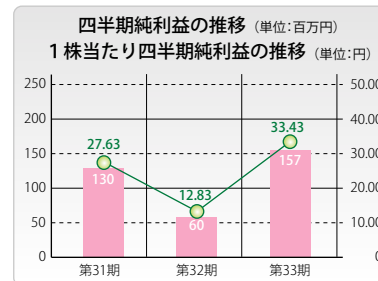
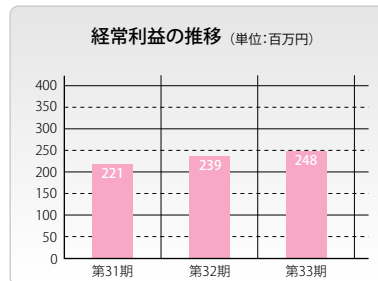
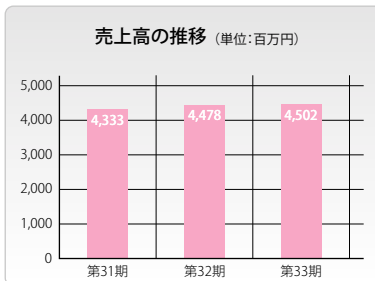
第33期第2四半期

業績ハイライト

連結（第2四半期累計期間）



個別（第2四半期累計期間）



連結財務諸表

第2四半期要約連結貸借対照表

科目	前連結会計年度末 平成23年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 平成23年9月30日
(資産の部)		
流動資産	4,159,502	4,968,309
固定資産	4,814,260	4,743,772
有形固定資産	3,881,507	3,805,020
無形固定資産	49,993	44,600
投資その他の資産	882,759	894,151
資産合計	8,973,763	9,712,081
(負債の部)		
流動負債	2,731,338	3,693,588
固定負債	2,057,855	1,872,213
負債合計	4,789,193	5,565,802
(純資産の部)		
株主資本	4,506,971	4,446,466
その他の包括利益累計額	△322,401	△300,186
純資産合計	4,184,569	4,146,279
負債純資産合計	8,973,763	9,712,081

第2四半期要約連結損益計算書

科目	前第2四半期 連結累計期間 平成22年4月1日～ 平成22年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
売上高	4,597,407	4,723,153
売上原価	3,802,925	4,015,785
売上総利益	794,482	707,368
販売費及び一般管理費	612,095	588,369
営業利益	182,386	118,998
経常利益	175,390	66,887
税金等調整前四半期純利益	162,321	73,919
法人税等合計	110,439	92,077
少数株主損益調整前四半期純利益	51,881	△18,158
四半期純利益	51,881	△18,158

第2四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前第2四半期 連結累計期間 平成22年4月1日～ 平成22年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△661,086	△224,888
投資活動によるキャッシュ・フロー	304,016	302,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	304,050	28,820
現金及び現金同等物の増減額	△59,286	56,608
現金及び現金同等物の期首残高	482,937	508,201
現金及び現金同等物の四半期末残高	423,650	564,810

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

WITH PURSUIT OF RICH SELECTION OF FOODS

国産穀類使用

ひえ あわ 黒米
小豆 玄米 胚芽押麦

1食あたり46kcal
体にやさしい低カロリー



平成23年9月、「体にやさしい五穀スープ」を新発売いたしました。
お湯を注ぐだけであっさりとした和風塩味のスープをお楽しみいただけます。
物足りないときはご飯を入れると「雑炊風」に早変わり！
ぜひ一度ご賞味ください。

会社の概要

会社名 株式会社ヒガシマル
HIGASHIMARU CO.,LTD.
URL <http://www.k-higashimaru.co.jp>
設立 1979年10月2日
本社所在地 〒899-2594
鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20
TEL 099-273-3859(代表)
資本金 6億390万円
従業員数 190名(平成23年9月30日現在)
事業内容 クルマエビ配合飼料・魚類配合飼料
即席めん・乾めん・めんつゆ等の製造・販売

工場・研究所 本社工場
鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20
鹿児島工場
鹿児島市谷山港2-1-11
串木野工場・串木野臨海研究所
鹿児島県いちき串木野市西薩町15-2

営業所 東京営業所
東京都大田区大森北2-4-18 3F
四国営業所
愛媛県宇和島市築地町2-7-11 2F
福岡営業所
福岡県大野城市仲畑2-8-12-104
沖縄営業所
沖縄県糸満市字賀数444-3

会社概要・株主優待

役員

代表取締役会長	東	吉	太	郎
代表取締役社長	東	紘	一	郎
常務取締役	東			実
取締役	東			勤
常勤監査役	本	渡		克
監査役	湯	浦	一	徳
監査役	福	留	俊	一

株主優待のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。

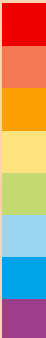
◆所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回(6月・12月)送付させていただきます。



平成23年12月実施優待品
(割当基準日:平成23年9月30日)



平成23年6月実施優待品
(割当基準日:平成23年3月31日)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主	期末配当金受領株主確定日3月31日 (中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日)
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人 事務所取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

ヒガシマル

	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
電話お問合せ先	お取引の証券会社となります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
取次店		みずほ信託銀行株式会社全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・お取次店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。

公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。